

野良猫にかまれマダニ感染症 50歳代女性死亡

2017年07月24日 23時54分読売新聞



厚生労働省からの注意喚起 (要点一部抜粋)

重症熱性血小板減少症候群（以下SFTS）に感染したと思われる野良猫を保護した50代女性が野良猫に噛まれ、約10日後に同感染症により死亡しました。猫を媒介して当疾病を発症し死亡した例は今回が**世界初**です。原因ウイルスはマダニを媒介するため、他の昆虫に噛まれることによって感染することはありません。マダニは草むらなどに生息するダニの一種です。そのため、**室内飼いの猫がSFTSに感染する可能性はかなり低い**ですが、**外飼いをしていたり、外出することがある場合や、逃亡癖がある場合には感染のリスクがあります**ので、マダニ予防をしっかりとあげましょう。猫に噛まれ、体調が崩れた場合には**すぐに近隣の医療機関を受診してください**。

▶ 重症熱性血小板減少症候群（SFTS）って？

ブニヤウイルス科フレボウイルス属SFTSウイルスにより発症する、**発熱、消化器症状（食欲低下、嘔気、嘔吐、下痢、腹痛）**をメインとしたマダニ媒介性感染症です。ときに頭痛、筋肉痛、神経症状（意識障害、けいれん、昏睡）、リンパ節腫脹、呼吸不全症状、出血症状（歯肉出血、紫斑、下血）が出現します。**一般的なアルコール消毒等でする除菌することが可能です**。日本では、2014-16年の報告時点で178名の報告のうち35名が死亡しています（死亡率20%）。

重症熱性血小板減少症候群（SFTS）について
<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000169522.html>

重症熱性血小板減少症候群（SFTS）

に関するQ&A

http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/sfts_qa.html

国立感染症研究所

「マダニ対策、今できること。」

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/sfts/2287-ent/3964-madanitaisaku.html>

